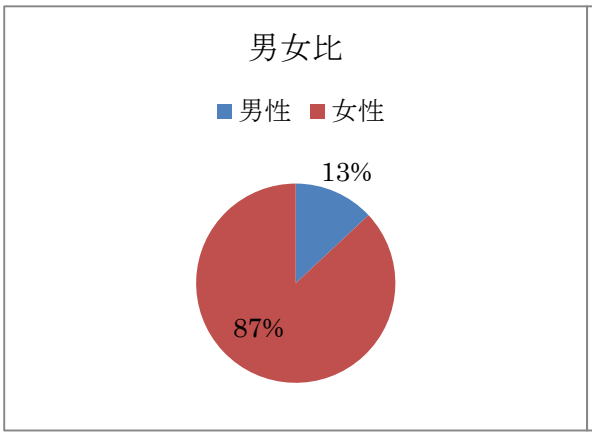
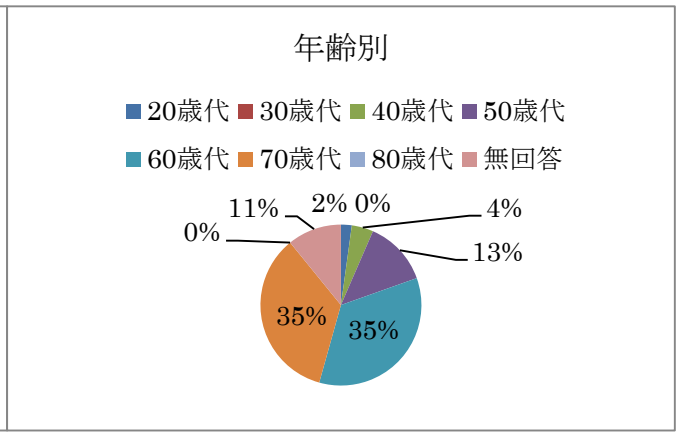
平成 27 年度　越谷市市民活動支援センター
市民活動わくわくシンポジウム～介護を支えるチカラ・行動するチカラ～
アンケート回答数　46 枚

1．性別、年代について

☑男性 6 名
《20 歳代…1 名 40 歳代…1 名 50 歳代…1 名 60 歳代…1 名 70 歳代…2 名　無記入…0 名》
☑女性 40 名
《20 歳代…0 名 40 歳代…1 名　50 歳代…5 名 60 歳代…15 名 70 歳代…14 名 無記入…5 名》





2．市民活動をされている方は、団体名をお書きください 。（複数回答あり）

- 越谷笑いヨガクラブ　７名
- 越谷介護サポート悠遊越谷　４名
- 民生委員　２名
- 越谷市政モニターOB 会　２名
- こしがや男女共同参画の会「パティオ」
- 福祉推進員
- ふれあいサロン「たかばたけ」
- さいたま NPO センター越谷事務所
- 赤山町２丁目西自治会長
- 民生児童委員
- 婦人会越谷厚生保護女性会
- 児童委員協議会
- 介護予防にこにこ会
- 埼玉政経セミナー
- おひさま発電・こしがやプロジェクト
- 平和を守るさわやか女性 in 越谷
- 越谷時代塾
- グリーフサポート埼玉
- 高齢者虐待を未然に防ぐ RJ 実践研究会
- 広報こしがやを読む会
- 医療生協さいたま越谷支部

3. このシンポジウムを何で知りましたか？（複数回答可）

☑市民活動支援センター内にあるチラシ・ポスター…19 名
☑ツインシティの掲示板のポスター…3 名
☑各駅に貼られたポスター…1 名
☑地区センター・交流館…3 名
□当施設のホームページ…0 名
☑越谷市の広報…9 名
☑新聞（地域新聞・他）…2 名
☑越谷シティメール…2 名
☑その他…19 名
（知人からの案内 5 名／地域包括支援センターの案内 1 名／登録団体に届いた案内 2 名
市役所のチラシ 1 名／市民活動支援センタースタッフの案内 2 名）

4. 基調講演はいかがでしたか？

☑よかった 34 名

- 「お互いを尊重する対話」とても興味深かった。
- 良かったが、時間の都合で切らないで、時間に余裕をもって講演してほしい。
- いろんな経験等からでてきた結果からでき上がった結果。いろんな人がいるからよく聞くことが大切！
- 「介護保険制度の改正」をもう少し詳しく聞きたかった。「RJ 対話」は今までと違った対話法で関心を持ち、みんなに知らせようと思った。
- 自分も親の介護が現実の問題となりつつあり、関心を持ってお聞きしました。
- 越谷市の現状と今後の私たちの役割を考え、トーキングサークルに参加したくなりました。
- 介護保険がどう使われているか、越谷の人口の現状、未来について考える材料をいただけて良かった。RJ について学べて興味を持てた。
- 介護保険について勉強してみようと思いました。
- 体を動かすことが良かった。
- 資料をもとに話をされたので良かったと思う。話だけでは覚えられないので、後で資料を見ることで思い出す。
- これからのことがちょっと安心致しました。
- 地域包括システムの姿が良く見えた。但し、連携の中に介護者が入っていない。
- 市民の高齢化がこんなに進んでいると思いませんでした。
- 時間が足りず本当にはしょった話だった。もっとゆっくり聞きたかった。
- 短時間の中で明解な説明でした。

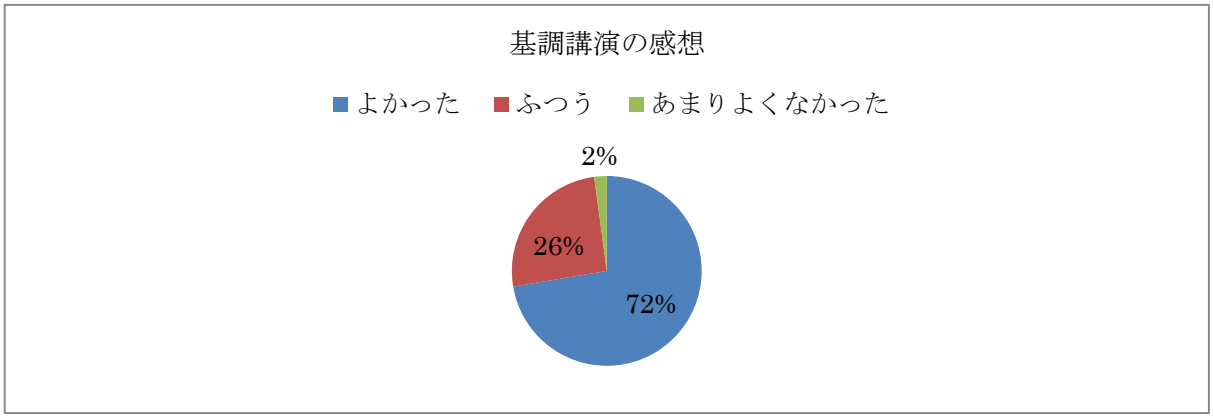
☑ふつう 12 名

- 介護保険制度の越谷の現状については、もう少し時間をとって詳しくお話をしてもらいたかった。
- 一番の問題は、会話が必要な人が会場に来ないで家にこもり、来る人はマイクを離さない程しゃべるのが好きなタイプであることだと思う。人の中に出てこない人を、どう誘い出すか？
- もう少し詳しく聞きたかった。
- 介護保険の仕組みを少々理解することができた。
- 「越谷市の現状」もっと切り込んだ話（財政困難だから、この部分はボランティアへ…等）を聞きたかった。これからの方向性がわからない。
- 越谷市の現状は、他のいろいろな資料から承知していることなので、新しい情報を期待している。
- 認知の家族をみているが、認知者には何かを伝える事を聞くことは難しい。本人がどうしたら機

嫌が良くなるのか。毎日心に変化があるようです。

☑あまりよくなかった１名

・時間が短く、あわただしかったと思います。地域包括ケアシステムについての市の考え方をもっと知りたかった。



5. パネルディスカッションについて

①内容はいかがでしたか？

☑よかった 35 名

・各方面の先生のよい話が聞かれて、とても心にひびく点があり勉強になった。
・課題を気づき、それを具体的な活動につなげているパネリストの方達に触発された。
・色々な方の話が聞けて参考になりました。
・多数のクラブがあるのですね。感謝がたくさんあり、今後も長く活躍してください。元気で。介護施設の中のことがわからなかったが、本日少々わかった。
・色々な市民団体、NPO 法人などの情報が分って良かった。それぞれ活動に共感できた。人と場所が必要と思った。
・ボランティアの活動が興味深かった。
・色々活動している NPO などがあることが知れて良かった。ヨガの実演はイヤだった。
・いろんなグループがあるんだなぁ。高齢者の方々が活動しているんだなぁ。いろんな話が聞けて嬉しかった。
・もう少し詳しくお話を聞きたかった。
・それぞれの団体が持ち味を生かして、いろいろな形で介護の問題に関わっている現状をお聞きし、介護は役所や家族だけで解決できる問題ではないと実感した。
・各パネリストの伝えたい事がはっきりしていてポイントがわかりやすかった。
・笑いヨガを取り入れたくなった。
・各場面で実践を重ねている人ならではの貴重な意見が聞けて良かった。
・悠遊越谷、笑いヨガ、介護者サロン（ティータイム）それぞれ頑張って活動していて感動しました。自分も少しでも自分流に頑張っていきたい。
・笑いヨガは良かった。高齢者の方に勧めたい。
・グループホームの話が良かった。（共同生活）
・楽しかった。色々参考にする事があった。
・山口さんを知っているが、話しがわかりやすくて良かった。一度は健康体操を見学したいと思う。

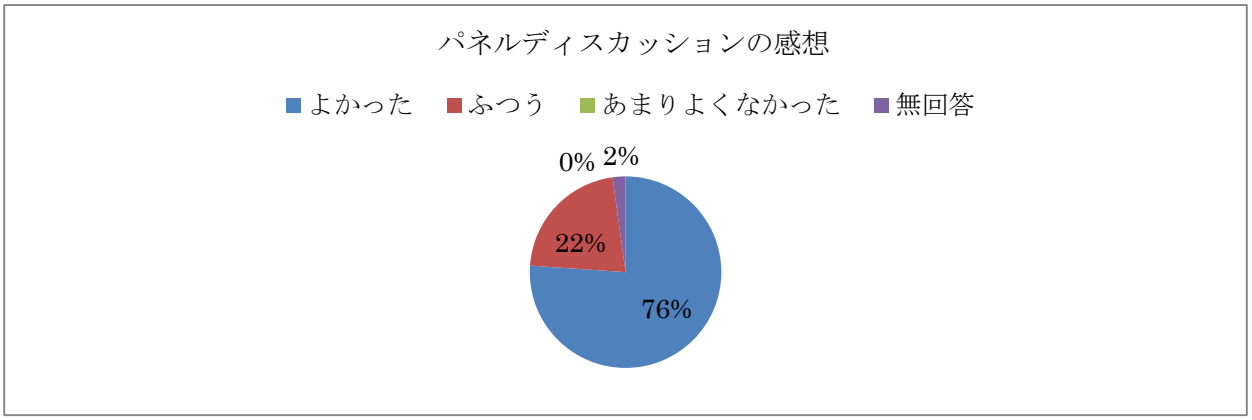
・越谷の事がわかった。
・市民が安心して暮らせる協働が見える。（何をやるべきか）
・他団体の活動を始めて知った。グループホームは越谷市内に何カ所位あるのでしょうか？

☑ふつう 10 名

・どうしたら明るい社会にしたら良いか。色々な形で活躍する人がいることを知り嬉しかったがなぜこんな不自然な社会になってしまったのか悲しくなった。こんな時代の長屋の住者のが幸せなのかな？戻れないけど。
・支援団体が多数あることを知らなかった。
・今まで施設を見てきたが、荻原さんの話を伺うと鍵を使用しないと言われたが、私の家では常に鍵をかけています。＋チェーンも。
・市民の方々が様々な活動をされて、利用者の方との交流を持たれ、地域のチカラになって自分のエネルギーに返ってきていると思った。皆様とても生き生きしていらっしゃる。
・もう少しディスカッションができればよかったと思う。

□あまりよくなかった０名

☑無回答 1 名



②今後、希望するテーマ・内容はありますか？

・長期にわたり施設にお世話になれず他への退去を言い渡される方の相談がよくある。「法的なきまり」「越谷の現状」を学びたい。
・孤立化する老人を、どう社会に誘い出すか。（でも家で本やテレビを相手にしている方が好きという人もいるからねぇ。）
・空き家の活用。
・認知症介護の実際。施設の実状など。
・リハビリに関する情報。
・障害者支援についての活動についての情報など希望。
・買い物の利便性。
・命の素晴らしさ。
・ホームの生活。
・介護と子育てのマッチング。

6. その他のご意見をご記入ください。

- 高齢者の方に対して「私も頑張っているので皆さんも頑張って下さい」は禁句という言葉に、新たな学びを得た。
- 18 年民生委員をし、75 歳定年で退任したが、地域のご家族から現在に至ってもご相談に来宅されることがある。間違った対応をしない為にも、機会をとらえて学べる所には参加するよう心掛けている。
- 参加者が多い。テーマへの関心の高さと情報提供の成功があいまったシンポジウムで、内容も素晴らしかった。
- 昭和の時代は学校に福祉科が無く、福祉になる先生がいなかったが、平成に入り福祉科が増えたけど、まだまだ介護に関することは勉強だと思う。
- 認知症が進んでしまった私の兄のような者には色々なアイデアも手遅れといった感じ。一緒にブラブラ徘徊に付き合っていくしかないと思った。
- 地域支援事業のしくみや市の取り組み、どんな形でやっていくのか。(H29～)生活支援の部分を行う NPO、ボランティア等どんなところがあるのかが知りたい。
- 越谷の中の活動を知りたいので、今後いろんな所の団体グループの話を聞きたい。
- 私語があり、聞き取りにくい時間があり、注意してほしかった。
- RJ（平和構築学）をもう少し具体的な事例を説明してほしかった。傾聴との違いが不明。（私の勉強不足ですが…。）
- 参加者が熱心にメモを取りながら聞いていた。明日からの役に立つことと信じている。
- それぞれの講演の時間が短かったため、掘り下げたお話が聞けなかった。
- 自分らしく生きる。
- 耳をすまして聞かないと梅崎先生のマイクを通しての話は聞こえづらかった。